



感奮!雄志魂

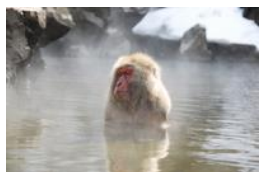
雄志中学校だより 28年 1月号①



〒943-0119 上越市下池部 707

Tel. 025-523-2404

URL <http://www.yushi.jorne.ed.jp/>



今年もよろしく願います

校長 上野裕文

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかなお正月を迎えられたことと思います。ご健勝で幸多い年になりますことを心からお祈り申し上げます。本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。始業式の話抜粋して掲載いたします。

いよいよ3学期のスタートです。今年は干支で言うと申年（さるどし）ということで皆さんも年賀状に猿の絵などを入れた人も多いかと思います。干支とは、この世界の全てを12に区分けしたのですが、その9番目に当たる申年は、1年間の時期で言えば、9月。申年の申という文字は木を表しており、木の果実が、成熟して固まっていく大切な時期を表しています。後に、覚えやすくするために動物の猿が割り当てられたそうです。申の字には豊作への願いが込められているとも言えそうです。

猿は木の上で飛び回る、明るく活動的な動物の象徴としても捉えられています。そういう風に考えると今年は、皆さんの努力の結果が果実が成熟するように実り、雄志中の諸活動が一段と活発になる縁起の良い年とも言えます。皆さんにとって学校生活が有意義で、色々な面でうまくいく1年になることを願っています。

さて、「1年の計は元旦にあり」といわれます。今も各学年代表の生徒が力強く決意や抱負を述べてくれました。素晴らしい決意表明でした。是非実現できるよう心から期待しています。

今から100年ほど前に活躍した心理学者のウィリアム・ジェームスという人が、「人間は、概して思い描いたとおりの人間になる。」と述べています。京セラやKDDIという大きな会社の創業者である稲森和夫さんという方も同様に次のようなことを述べています。「人

生は、心に思い描いたとおりになる。強く思ったことが現象となって現れてくる。まずは、この「宇宙の法則」を心に刻みつけてほしい。良い想いを描く人には良い人生が開けてくる。悪い思いをもっていれば、人生はうまくいかなくなる。思ったことがすぐに結果に現れるわけではないので、分かりづらいかもしれないが、20年30年といった長いスパンで見ればそうになっている。」このように述べています。不平不満や人のことを悪く言う人は、そのような社会に生き、感動を味わい感謝する人は、豊かで喜びにあふれる社会に生きることができると思うのです。そして、夢が実現することを思い描いた人は、夢を実現するのです。是非皆さんも夢を強く思い描いてみてください。

さて、3学期は、年度の中で一番短い期間にもかかわらず、一番大切な学期でもあります。それは、1年間の全ての評価が行われるときだからです。最後の締めくくりを手を抜かずにしっかりとやり遂げて、無事、次の目標に向けて、引き継いでいってほしいと思います。

3年生は、自ら選択した進路実現を確実に果たし、立派に卒業して行く学期です。2年生は、先輩が築いてきた伝統を受け継ぎ、最上級生になる心構えをしっかりと持つ学期です。そして1年生は、本当の意味で先輩と呼ばれるに足る実力をつけ、後輩を支えられる人になる学期です。先生方も精一杯応援します。一緒にがんばりましょう。

1月の主な行事



5日(火)	3年生実力テスト	26日(火)	第4回定期テスト(3年生)
7日(木)	3学期始業式		3年生三者面談
11日(月)	成人の日	27日(水)	第4回定期テスト(3年生)
12日(火)	Web配信テスト		3年生三者面談
19日(火)	私立専願1次・推薦 併願入試	28日(木)	3年生三者面談
21日(木)	私立専願1次・推薦 併願入試合格発表 スキー授業(1・2年)	29日(金)	移行学級

